

生徒の日記から

3日目 (12月11日(月))

為井稀葉

アメリカは先進国であるからこそ危険だ！怖い！という印象もあったが、街では優しい人を何回も見たし、いろいろな人がいることがわかった。現地で活躍しておられる工藤さんの話を聴いて、自分の学びたいことは、それが一番活発に行われている所で学ぶことが有効であると考えた。視野を広く持ち、様々なことにチャレンジしていこうと思った。

石川萌依

今日は地下鉄に乗ってカプラン語学学校に行った。日本と違って運転もアナウンスもすごく雑なように感じた。店員さんも結構みんな「大体」で済ませている感じがした。日本では必ずクレームが入るだろうが、アメリカの人々は気にしていないようで、そこが素敵だと思った。

倉田歩優

今日はカプランでの初めての授業だった。アメリカのコミュニケーションの基本を、実践を交えて教わった。例えば“How are you doing?”はFormalな場面で、“What’s up?”はInformalな、少しだけ砕けた言い方であるなど知ることができ、面白かった。

山本文佳

昼食の時、私はサンドイッチとミルクティーを注文した。しかし、出てきたのはサンドイッチと緑茶だった。きちんと英語を伝えられなかったことがとてもショックだった。だから私は英語をしっかりと勉強すべきだ。